

CHAOS - NETの利用状況の解析

*つきなみCOMICS

はじめに

近年、パソコン通信が活況である。これらのパソコン通信の要となるのが、BBSシステムを備えたネットステーションであることは疑いない。当サークルも、サークル内通信のために'88からBBSネットシステムを設置・利用してきた。ここで、この5年間のネット利用状況を解析し、今後のネット運営や、他の草の根ネットの参考にするものである。

CHAOS - NET略歴

CHAOS - NET (以下、ネットと略) は、'88年7月から、IT-V1200をホストマシンとして、BBSネットを開設した。目的は、Dr. キッチュラをメンバーとするマンガ同人サークルである、「つきなみCOMICS」の連絡目的のためである。

これは、つきなみCOMICSの出版形体の電子化を目指したもので、主に当論文集の編集作業に実績を上げている。メンバーは、所定のフォーマットに従って論文を作成し、これを通信により入稿する。受理された論文は、そのままページプリンタにより版下出力され、このような論文集として印刷される。また、サークル業務連絡や、CMX.exe等のプログラム開発(ランテスト)に利用されている。

ネット解析の手順

ホストマシンであるIT-V1200は、ログイン状況を記録・読出でき、これを利用する。

ログインファイルは、時刻、ID、ファイル名等が記録されているので、これらを取り出せば、ネットの利用状況を定量解析できる。

今回は、字句解析ツールである、jgawkを利用して、ログイン記録ファイルから、

- 1) 月別、
- 2) ID別
- 3) 時刻別

の3つのファイルを作成。これをlotus上で読み込んで解析を行った。

ネット利用状況の考察

'88/7から'93/7までのネット利用状況を図1~7に示す。

図1は、ネットへの月次ログイン頻度、図2は、月次BBSアップロード頻度、図3は、月別アクセス状況である。

Login状況トレンド
'88/07-'93/07

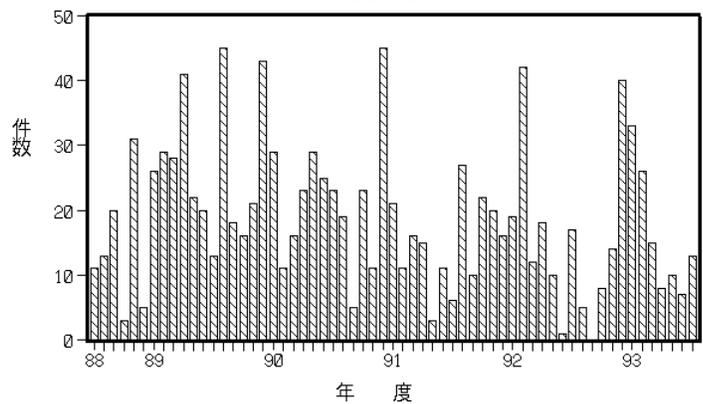


図1 CHAOS-NETログイントレンド

BBS利用状況トレンド
'88/07-'93/07

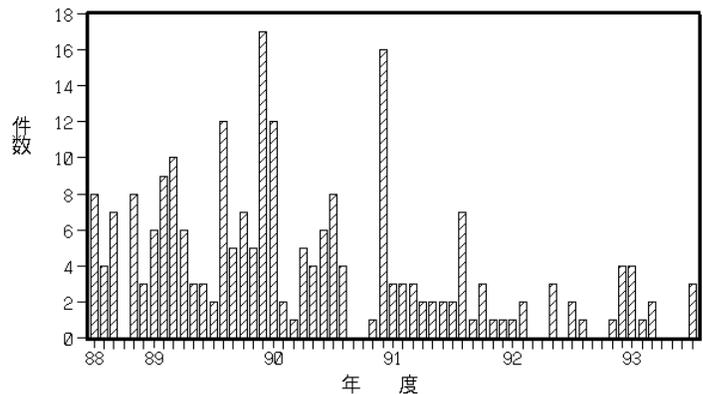


図2 CHAOS-NET BBSアップロードトレンド

月別Login状況
'88/07-'93/07

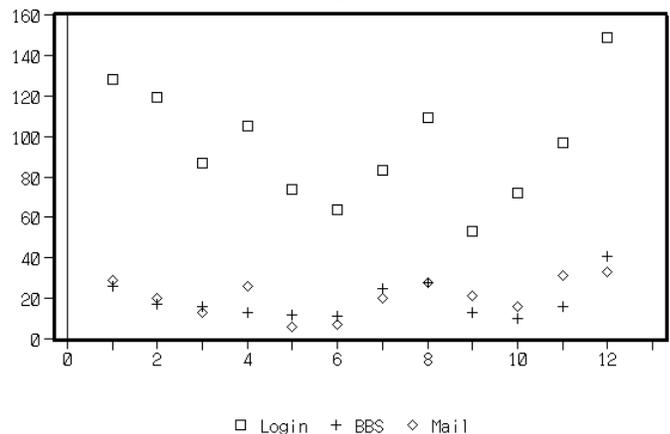


図3 CHAOS-NET 月別利用状況

図3のログイン頻度は、コミケット開催月と正月に同期して、12月~3月が高頻度になっている。BBS、メール数も増加している。

BBSとメール頻度はほぼ対応しているが、4月にメール数が増加するのは、新学期と関係がある。これらメールは、ネット加入問い合わせが主であるからである。

ログイン頻度は、冬季集中パターンが90年あたりから図1にはっきりと現れており、現在

*マンガ同人サークル
 設立 : 1983/07
 会員数 : 3名
 主な活動 : コミケットで「CHAOS」、「T.M.S.R」等の出版活動
 CHAOS - NET運営
 CMX.exe(コミックローダ)開発

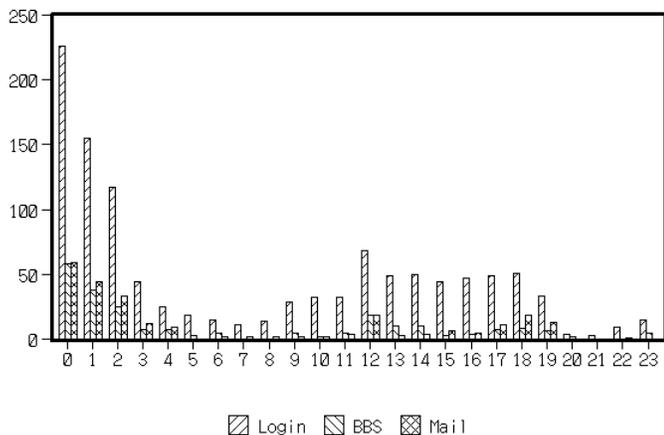


図4 時刻別アクセス状況

ば、電話料金が律速してしまう。
可能性としては、シスオペの特色を強く打ち出し、意見の発信ステーションという方向に運営を進めることが有望であろう。
全国との掛け橋となりうるネット活動は、まだまだ未知の可能性を持っているはずである。

は安定している。
特徴的なのは、'90の12月に、BBS件数に大きなピークがあることで、この理由は、つきなみCOMICSが、この時期のコミケに落選となったため、メンバーないしネット会員間の連絡頻度が急増したためである。
'91年から、BBSのアップロード件数が減少している。これは、シスオペの仕事内容が変わり、家をあける事が多くなったこと、CMX.exeの開発にパソコンを使用することが増えたこと等により、シスオペからのメッセージが減少し、ネットの活気がなくなったためであろう。草の根ネットのシスオペの重要性が定量的に把握できた例である。

図4に、時刻別アクセス状況を示す。ネットの利用時間は00:00~19:30であり、00時~03時と09時~19時に主なアクセスが集中している。12時に小さなピークがあるが、これは昼休みを利用したアクセスであろう。

図5~7に、ID別アクセス状況を示す。濃いトーンはシスオペ、薄いトーンはネットにIDのあるユーザであり、白色はゲストIDを示している。

アクセス状況は、ゲストが過半数をしめているが、BBS、メール共にネットのメンバーが過半数をしめている。サークル内部の連絡という目的は達成されているであろうが、かなり閉鎖的なネットという印象はぬぐえない。

これは、ゲストもBBSやメールの書き込みが出来ることの説明が不十分であるため、このような結果になったという可能性もあり、今後のネット運営上の課題である。

今後の課題

現在、大手ネットが全国的なアクセスポイントを擁している現状で、草の根ネットの存在意義はいかなるものであろうか。

使用料金0という経済的なメリットも、全国的なTRI-PやISDNに対応していなけれ

図5

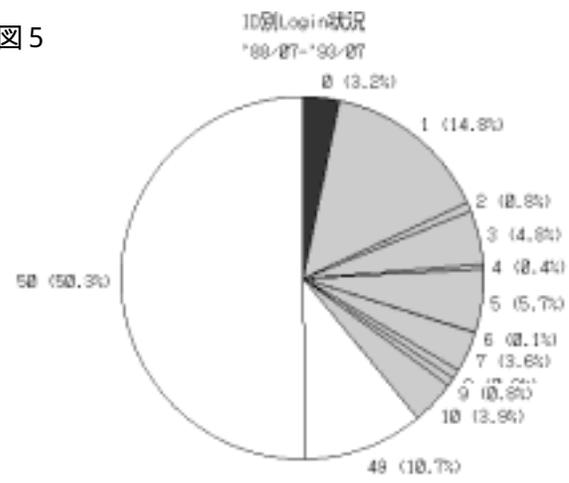


図6

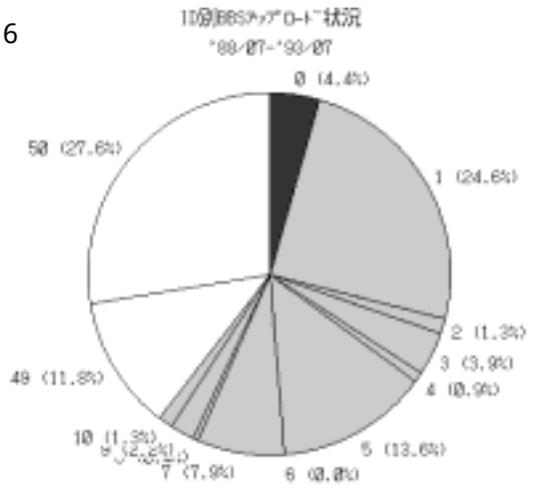
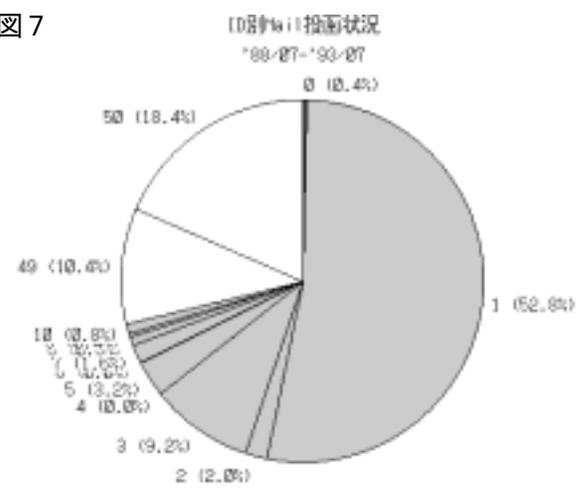


図7



参考文献 IT-V1200ユーザーズマニュアル SONY
sed&awkプログラミング アスキー出版局